

第 2 章 うるま市の健康等に関する現状

第 2 章 うるま市の健康等に関する現状

(1)人口の動向

①人口及び年齢構成

2024(令和6)年住民基本台帳における本市の総人口は 126,515 人で、2015(平成 27)年からの 10 年間、増加で推移しており、沖縄県内では那覇市・沖縄市に次ぐ3番目の人口規模です。

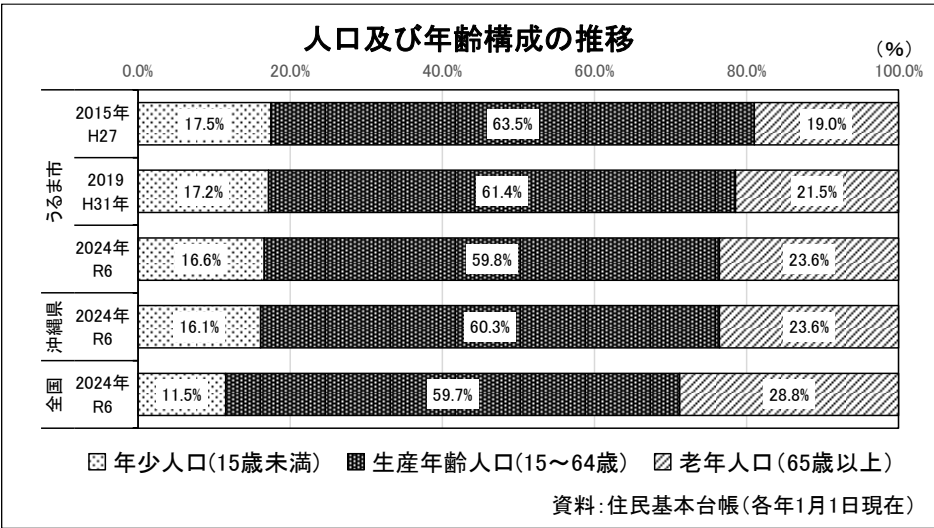
年齢構成は、年少人口(15 歳未満)は 21,008 人(16.6%)、生産年齢人口(15～64 歳)は 75,681 人(59.8%)、老年人口(65 歳以上)は 29,826 人(23.6%)で、全国と比較して 15 歳未満人口の割合が高く沖縄県に近似しており、老年人口(65 歳以上)は全国的な傾向と同様に増加しています。

人口及び年齢構成の推移

		2015年 H27	2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 H31	2020年 R2	2021年 R3	2022年 R4	2023年 R5	2024年 R6
うるま市	人数(人)	総人口	121,521	122,099	122,692	123,234	123,976	124,457	125,338	125,701	126,515
		年少人口 (15歳未満)	21,241	21,282	21,289	21,346	21,273	21,163	21,319	21,335	21,008
		生産年齢人口 (15～64歳)	77,210	76,794	76,497	76,147	76,106	75,833	75,907	75,614	75,681
		老年人口 (65歳以上)	23,070	24,023	24,906	25,741	26,597	27,461	28,112	29,177	29,826
	構成比(%)	年少人口	17.5%	17.4%	17.4%	17.3%	17.2%	17.0%	17.0%	17.0%	16.8%
		生産年齢人口	63.5%	62.9%	62.3%	61.8%	61.4%	60.9%	60.6%	60.2%	59.8%
		老年人口	19.0%	19.7%	20.3%	20.9%	21.5%	22.1%	22.4%	22.9%	23.6%
沖縄県	構成比(%)	年少人口	17.5%	17.4%	17.3%	17.2%	17.1%	16.9%	16.8%	16.6%	16.4%
		生産年齢人口	63.9%	63.2%	62.6%	62.1%	61.6%	61.3%	60.9%	60.5%	60.3%
		老年人口	18.7%	19.4%	20.1%	20.7%	21.3%	21.8%	22.3%	22.8%	23.6%
全国	構成比(%)	年少人口	12.9%	12.7%	12.6%	12.5%	12.4%	12.2%	12.1%	11.9%	11.5%
		生産年齢人口	61.5%	61.0%	60.6%	60.3%	60.0%	59.9%	59.7%	59.5%	59.7%
		老年人口	25.6%	26.3%	26.8%	27.2%	27.6%	27.9%	28.2%	28.5%	28.8%

※総人口には「不詳」を含むため、内訳を合計しても一致しない。

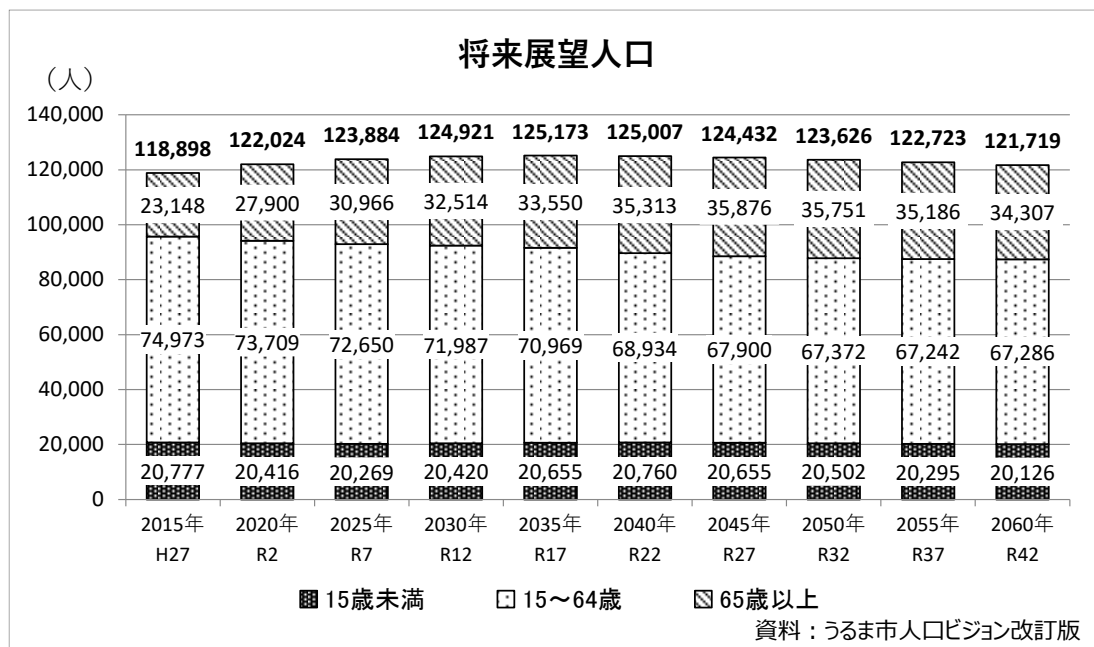
資料：住民基本台帳（各年1月1日現在）



②将来展望人口

「うるま市人口ビジョン改訂版」における将来展望人口は、2035(令和 17)年の 125,173 人をピークに減少へ転じ、2060(令和 42)年に 121,719 人となっています。

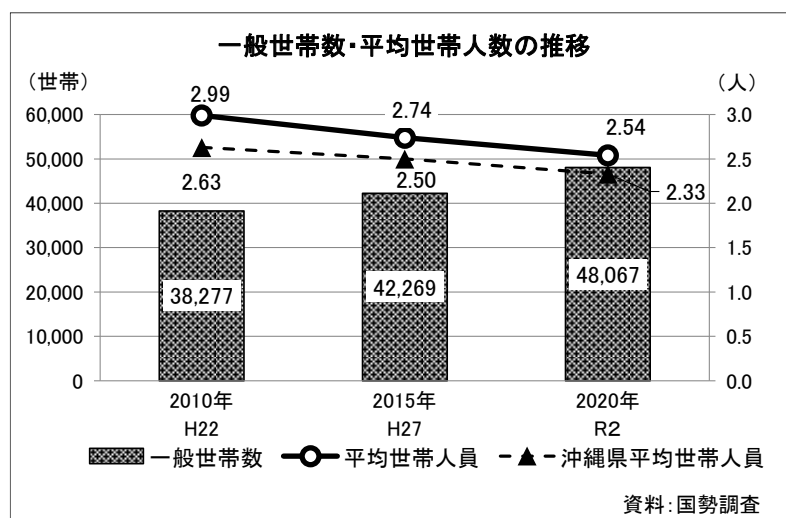
15 歳未満人口及び 15～64 歳人口は減少を続ける一方で、65 歳以上人口は 2060 年の 34,307 人に増加すると見込まれます。



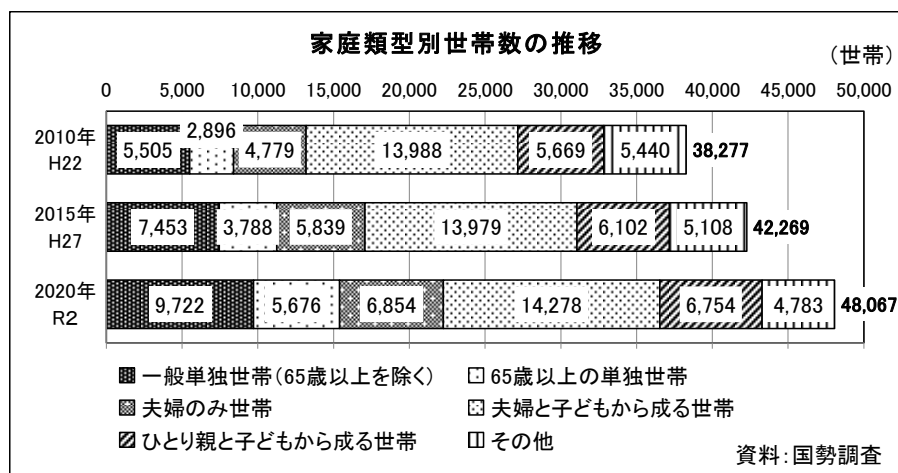
※2015(平成 27)年国勢調査の現状値。年齢不詳者は按分計算しているため、実績値と合致しない。

③世帯の状況

世帯数は増加で推移し、2020(令和2)年に 48,067 世帯となっています。平均世帯人員は減少で推移し、2020(令和2)年に 2.54 人となっています。

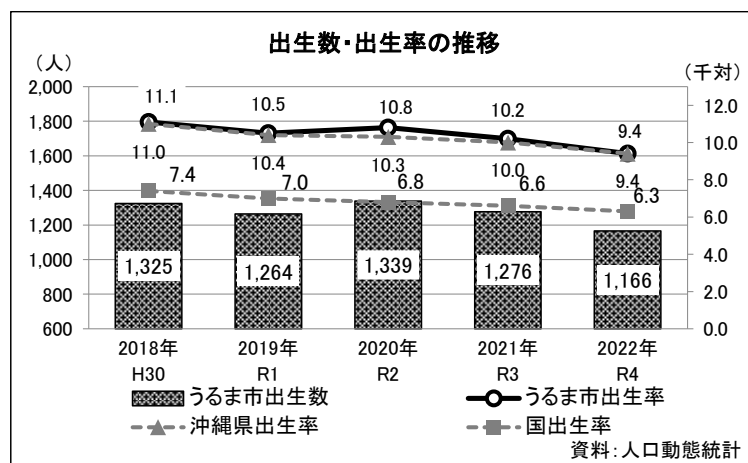


世帯数を家庭類型でみると、「一般単独世帯」及び「65 歳以上の単独世帯」が顕著に増加しています。

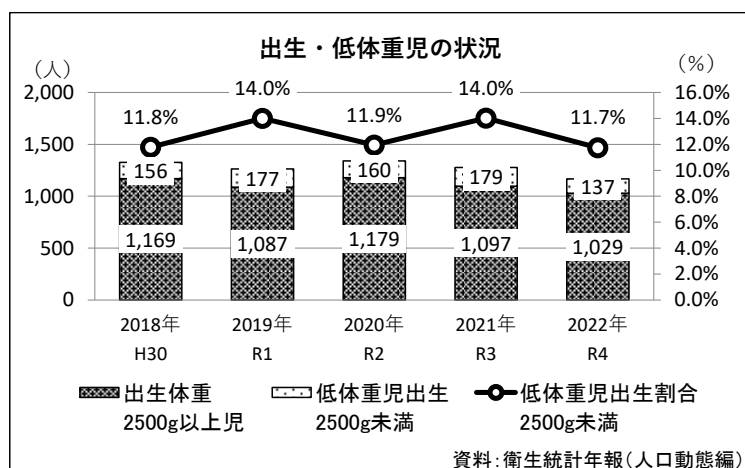


(2)出生の状況

出生率(人口千対)は、2022(令和 4)年に 9.4 人となり、過去 5 年間で最も低くなっています。出生率は、国の出生率よりは高く、沖縄県の出生率とほぼ同等となっています。



出生数に占める低体重児の割合は、2018(平成 30)年の 11.8%から増減を繰り返しながら推移し、2022(令和 4)年には 11.7%となっています。



(3)死亡の状況

死亡数は、2018(平成30)年の1,067人から増減を繰り返しながら2022(令和4)年に1,217人となっています。

2018(平成30)年から2022(令和4)年までの5年間の死亡数は、合計で5,746人、男性が3,025人(52.6%)、女性が2,721人(47.4%)と男性の死亡数が上回っています。

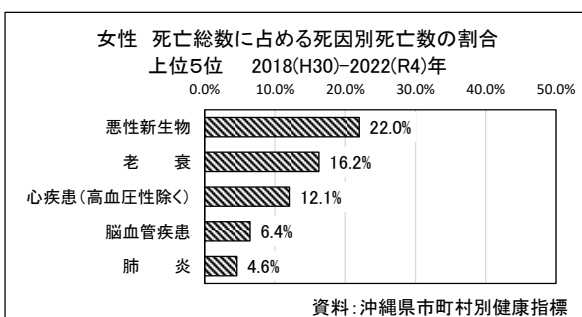
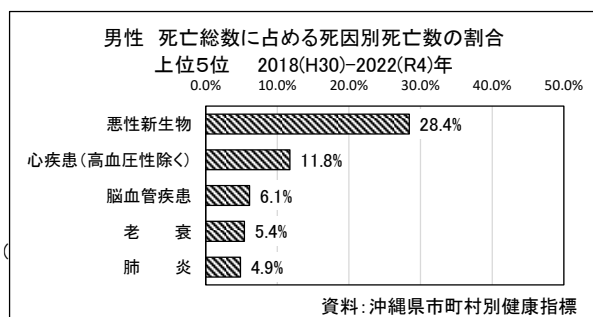
5年間の男女別死亡数を年齢別でみると、20-64歳の死亡数の割合は、男性で18.0%、女性で9.3%と死亡数に占める20-64歳の死亡割合は男性が女性より約2倍高くなっています。

死亡数

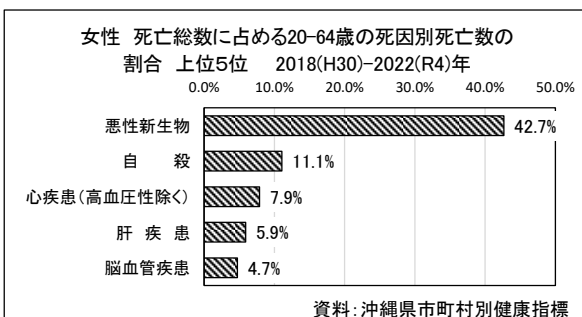
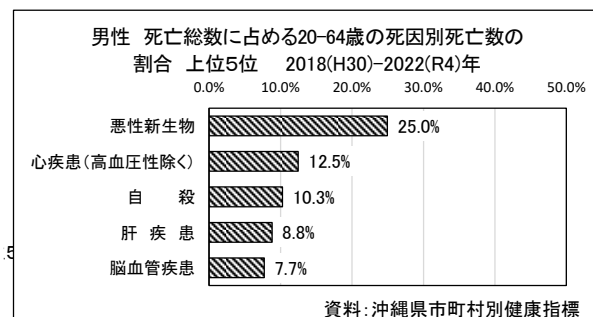
	2018年 H30		2019年 R1		2020年 R2		2021年 R3		2022年 R4		2018年-2022年 H30年-R4年	
総 数	1,067	-	1,044	-	1,152	-	1,266	-	1,217	-	5,746	-
男性	531	49.8%	554	53.1%	625	54.3%	672	53.1%	643	52.8%	3,025	52.6%
20-64歳	101	19.0%	115	20.8%	109	17.4%	108	16.1%	112	17.4%	545	18.0%
女性	536	50.2%	490	46.9%	527	45.7%	594	46.9%	574	47.2%	2,721	47.4%
20-64歳	56	10.4%	51	10.4%	45	8.5%	58	9.8%	43	7.5%	253	9.3%

資料：沖縄県市町村別健康指標

2018(平成30)年から2022(令和4)年までの5年間の死亡数について、死亡総数に占める死因別死亡数の割合でみると、男女とも「悪性新生物」が第1位となっています。男女で死因と順位に違いがありますが、「心疾患(高血圧性除く)」、「脳血管疾患」、「老衰」、「肺炎」が男女とも上位5位以内に入っています。

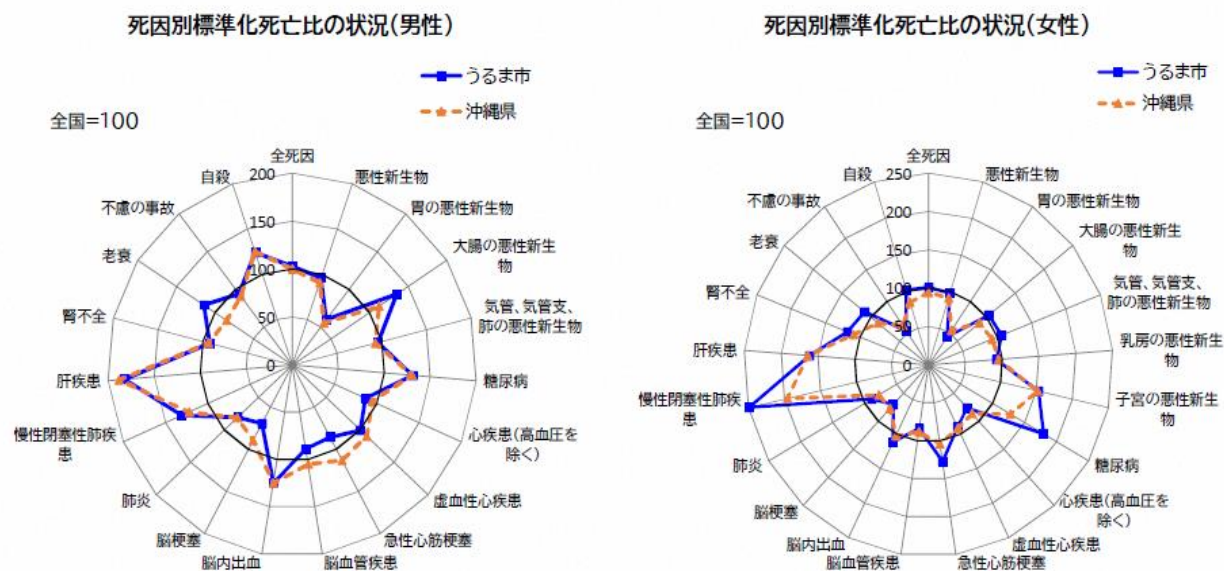


死亡総数に占める20-64歳の死因別死亡数の割合では、男女とも「悪性新生物」が第1位となっています。男女で死因と順位に違いがありますが、「心疾患(高血圧性除く)」、「自殺」、「肝疾患」、「脳血管疾患」が上位5位以内に入っています。



2018(平成30)年～2022(令和4)年の本市の死因別標準化死亡比(SMR)^{※5}をみると、男性では大腸の悪性新生物と老衰、女性では糖尿病、急性心筋梗塞、慢性閉そく性肺疾患(COPD)^{※6}、老衰で沖縄県を上回っています。

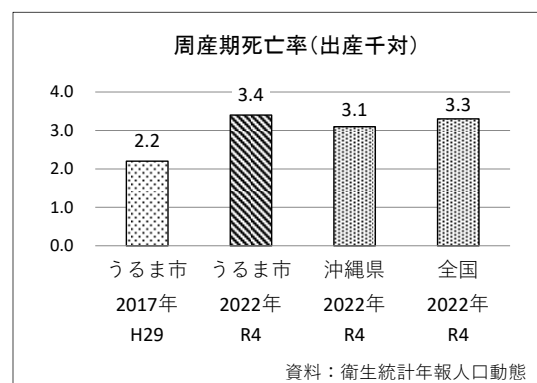
うるま市 死亡数・死因別標準化死亡比(SMR)の状況(2018(H30)～2022(R4)年)



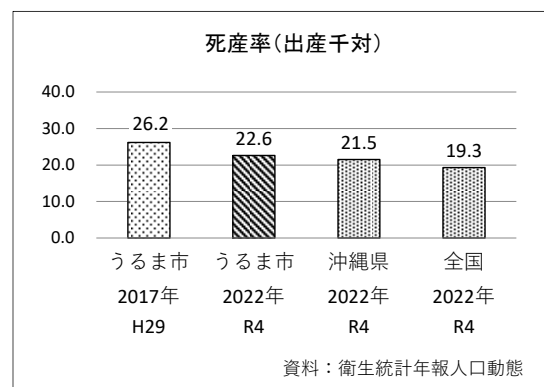
資料:沖縄県市町村別健康指標

- 周産期死亡率(出産千対)は、2022(令和4)年において3.4となっており、2017(平成29)年の2.2より増加しています。

沖縄県および全国と比較しても高い割合となっています。



- 死産率(出産千対)は、2022(令和4)年において22.6となっており、2017(平成29)年の26.2より減少しているものの、沖縄県および全国と比較すると高い傾向があります。



(4)特定健康診査・がん検診等の状況

- 特定健康診査^{※7}の受診率は28.5%となっており、沖縄県より5.2ポイント低くなっています。また特定保健指導^{※8}実施率は33.9%となっており、沖縄県より若干高くなっています。
- メタボリックシンドローム^{※9}該当者及び予備群の割合は、国及び沖縄県より高くなっています。

健康診査の状況 2022(令和4)年度

項目			うるま市		沖縄県		国	
			実数	割合	実数	割合	実数	割合
特定健診の状況 県内市町村数 42市町村	健診受診者		5,932		77,415		6,812,842	
	受診率		28.5	県内41位	33.7	全国39位	37.1	
	特定保健指導修了者(実施率)		331	33.9	3,636	32.2	107,925	13.4
	非肥満高血糖		403	6.8	5,139	6.6	615,549	9.0
	メタボ	該当者	1,580	26.6	20,034	25.9	1,382,506	20.3
		男性	1,045	36.8	13,894	37.3	965,486	32.0
		女性	535	17.3	6,140	15.3	417,020	11.0
		予備群	876	14.8	11,411	14.7	765,405	11.2
		男性	581	20.5	7,753	20.8	539,738	17.9
		女性	295	9.5	3,658	9.1	225,667	5.9
	腹囲	総数	2,728	46.0	35,002	45.2	2,380,778	34.9
		男性	1,800	63.4	23,943	64.2	1,666,592	55.3
		女性	928	30.0	11,059	27.6	714,186	18.8
	BMI	総数	384	6.5	4,644	6.0	320,038	4.7
		男性	67	2.4	717	1.9	51,248	1.7
		女性	317	10.3	3,927	9.8	268,790	7.1
	メタボ該当・予備群レベル	血糖のみ	39	0.7	568	0.7	43,519	0.6
		血圧のみ	677	11.4	8,389	10.8	539,490	7.9
		脂質のみ	160	2.7	2,454	3.2	182,396	2.7
		血糖・血圧	249	4.2	2,911	3.8	203,072	3.0
		血糖・脂質	57	1.0	896	1.2	70,267	1.0
		血圧・脂質	718	12.1	9,610	12.4	659,446	9.7
		血糖・血圧・脂質	556	9.4	6,617	8.5	449,721	6.6

資料：うるま市国民健康保険第3期保健事業計画（データヘルス計画）

- 健康診査の有所見割合をみると、腹囲、BMI^{※10}、HbA1c、血糖値、収縮期血圧、LDLコレステロール、血清クレアチニンにおいて、年齢とともに有所見割合が高い傾向にあります。
- 年齢別に有所見割合の高い項目をみると、50歳未満ではLDLコレステロールが第1位、50～74歳では、HbA1cが第1位となっています。

健診有所見の割合 2022(令和4)年度

	腹囲	BMI	中性脂肪	ALT (GPT)	HDL コレステロール	HbA1c (NGSP)	血糖値	尿酸値	収縮期血圧	拡張期血圧	LDL コレステロール	尿蛋白	血清クレアチニン	eGFR
	男性85cm以上 女性90cm以上	25以上	空腹時中性脂肪150以上 OR随時中性脂肪175以上	31以上	40未満	5.6以上	空腹時血糖100以上 OR随時血糖が140以上	7.1以上	130以上	85以上	120以上	2+以上	男性1.01以上 女性0.71以上	60未満
39歳以下	24.2%	28.4%	18.1%	20.4%	7.5%	25.4%	6.0%	13.3%	15.1%	9.9%	36.5%	4.8%	15.5%	0.8%
40-64歳	38.3%	36.1%	23.7%	22.0%	3.8%	51.8%	26.0%	12.4%	37.8%	26.3%	49.6%	10.9%	17.8%	10.4%
65-74歳	46.6%	41.0%	23.2%	14.7%	4.5%	73.6%	39.2%	10.8%	59.2%	21.9%	50.7%	13.1%	25.9%	26.0%

資料：マルチマーカー

	39歳以下		40-49歳		50-59歳		60-69歳		70-74歳	
1位	LDLコレステロール	36.5%	LDLコレステロール	43.9%	HbA1c(NGSP)	52.6%	HbA1c(NGSP)	67.9%	HbA1c(NGSP)	75.5%
2位	BMI	28.4%	HbA1c(NGSP)	38.9%	LDLコレステロール	51.7%	収縮期血圧	53.8%	収縮期血圧	60.3%
3位	HbA1c(NGSP)	25.4%	腹囲	33.5%	腹囲	41.3%	LDLコレステロール	51.1%	LDLコレステロール	50.8%
4位	腹囲	24.2%	BMI	32.8%	収縮期血圧	39.4%	腹囲	42.5%	腹囲	48.3%
5位	ALT(GPT)	20.4%	収縮期血圧	25.4%	BMI	38.6%	BMI	37.3%	BMI	43.3%

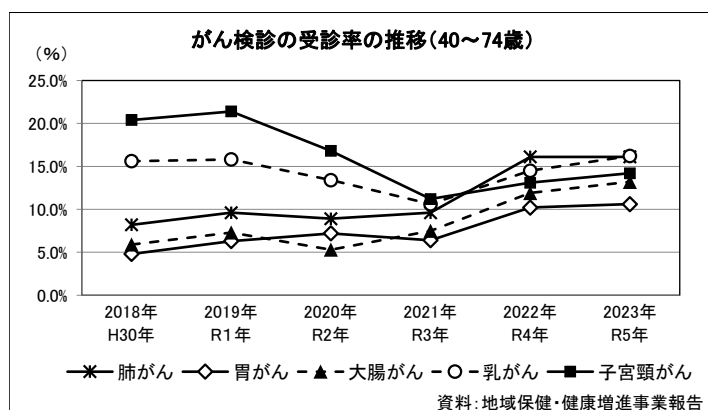
資料：マルチマーカー

2023(令和5)年の40～74歳のがん検診受診率をみると、肺がん 16.1%、胃がん 10.6%、大腸がん 13.2%、乳がん 16.2%、子宮頸がん 14.2%となっています。

がん検診の受診率の推移(40～74歳)

	2018年 H30	2019年 R1	2020年 R2	2021年 R3	2022年 R4	2023年 R5
肺がん	8.2%	9.6%	8.9%	9.6%	16.1%	16.1%
胃がん	4.8%	6.3%	7.2%	6.4%	10.2%	10.6%
大腸がん	5.9%	7.3%	5.3%	7.5%	11.9%	13.2%
乳がん	15.6%	15.8%	13.4%	10.6%	14.5%	16.2%
子宮頸がん	20.4%	21.4%	16.8%	11.2%	13.1%	14.2%

資料: 地域保健・健康増進事業報告



※胃がんは50～74歳、R1年以前は上限年齢69歳まで

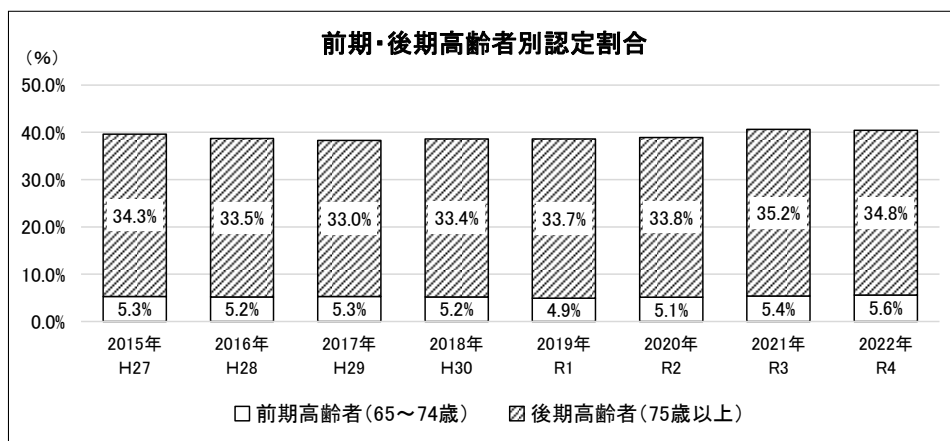
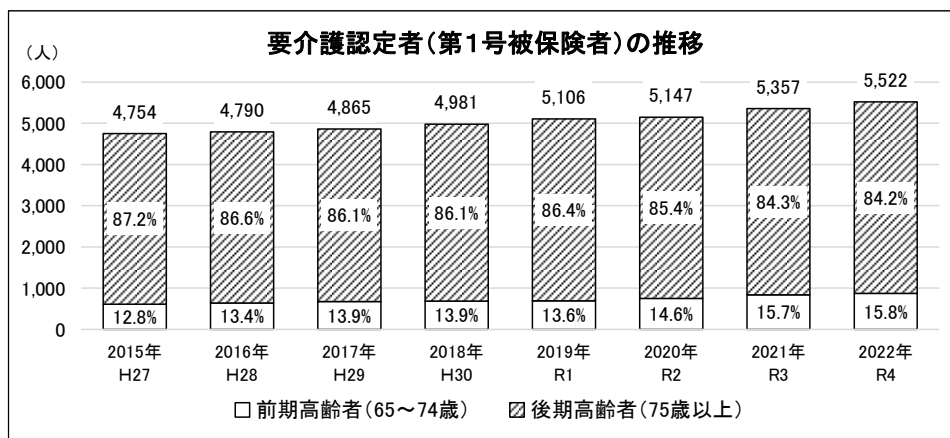
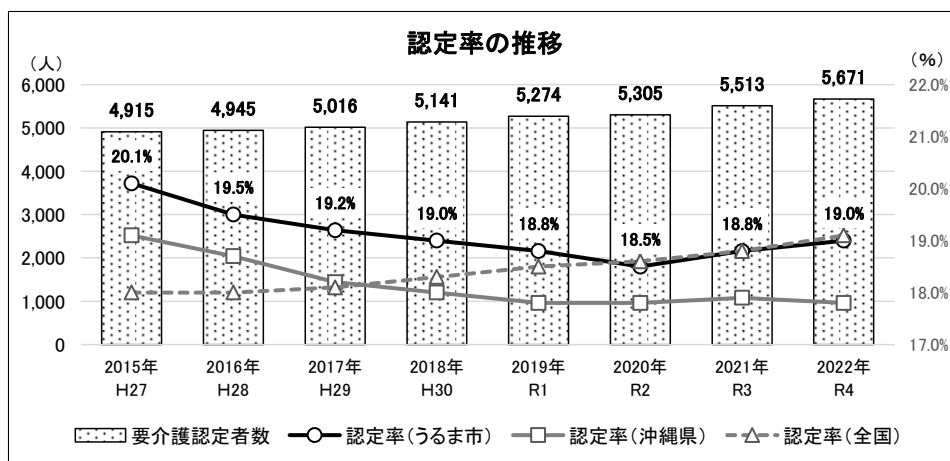
※国の指針に定める胃がん、乳がん、子宮頸がん検診の受診間隔は2年に1回(隔年)

(5)介護保険の状況

介護保険の要介護認定者数は年々増加しており、令和4年10月では5,671人となっています。また、認定者5,671人のうち、第1号被保険者は5,522人、第2号被保険者は149人となっています。第1号被保険者の認定者を前期高齢者・後期高齢者別にみると、後期高齢者の割合が8割となっており、認定者のほとんどが後期高齢者であることがわかります。

認定率は、令和2年まで減少で推移しますが、その後は微増し、令和4年では19.0%となっています。認定率は沖縄県より高く、国とほぼ同率となっています。

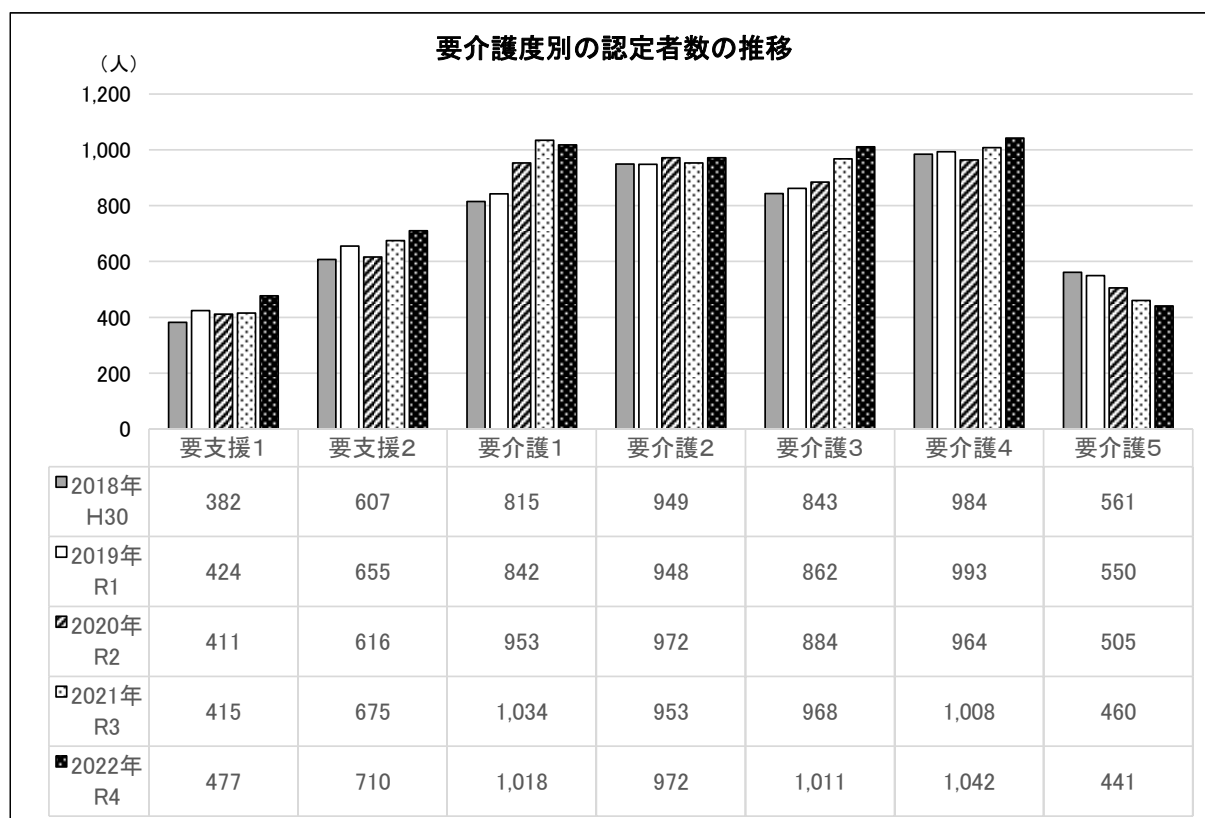
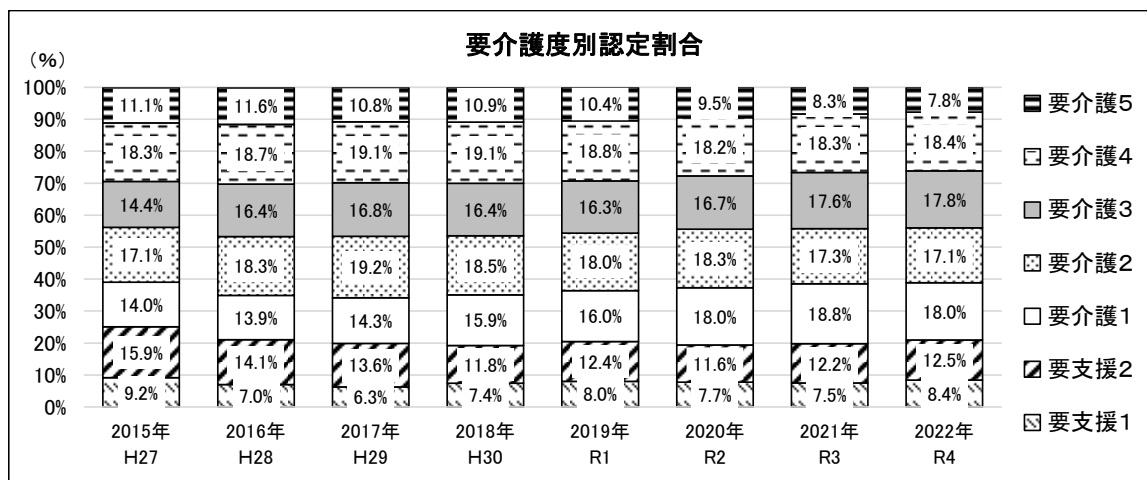
認定率(令和4年)を前期・後期高齢者別にみると、前期高齢者は5.6%、後期高齢者は34.8%となっており、75歳以上の後期高齢者になると介護が必要となる割合が急増することがわかります。



資料:うるま市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

要介護度別の認定者について構成比でみると、2022(令和4)年では、要介護4が 18.4%、要介護1が 18.0%を占めており、比較的高くなっています。

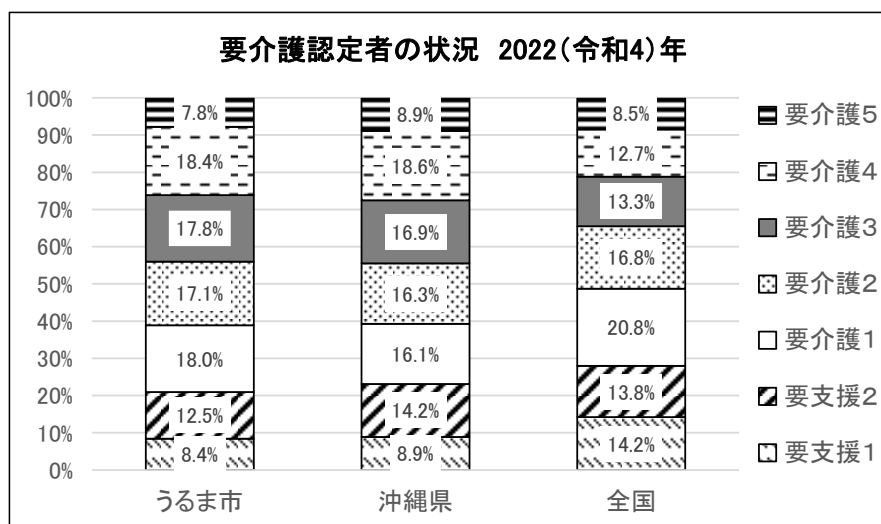
また、認定者数は、要介護1、要介護3、要介護4では増加傾向、要介護5では減少傾向にあります。



資料：うるま市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

要介護2、要介護3の中重度者、要介護4、要介護5の重度者の占める割合については、沖縄県や全国の数より高くなっています。また要介護4、要介護5の重度者は、本市では26.2%であるのに対し、沖縄県は27.5%、全国は21.2%であり、沖縄県より下回っているものの全国を上回っています。

一方、要支援1及び要支援2、要介護1の軽度者については、市では38.9%であるのに対し、沖縄県は39.2%、全国は48.8%であり、沖縄県や全国を下回っています。



資料:うるま市高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画

(6)医療(国民健康保険)の状況

- 2022(令和4)年度の国保医療費(総費用額)は、109 億 2392 万円、一人あたり医療費は30.0 万円となっています。

被保険者及びレセプトの推移

		2018(H30)年度	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度
被保険者数		39,045 人	38,512 人	38,311 人	37,619 人	36,400 人
総件数及び 総費用額	件数	235,865 件	238,531 件	212,795 件	222,938 件	230,543 件
	費用額	107億1891万円	110億0878万円	106億9082万円	112億3934万円	109億2392万円
一人あたり医療費		27.5万円	28.6万円	27.9万円	29.9万円	30.0万円

資料：うるま市国民健康保険第3期保健事業計画（データヘルス計画）

- 2022(令和4)年度の国保医療費の主な傷病名別割合をみると、慢性腎不全(透析あり)が7.4%、糖尿病が4.3%、高血圧症が2.4%、脳梗塞が1.7%となっています。

国保医療費の推移

2019(R1)年			2020(R2)年			2021(R3)年			2022(R4)年		
主傷病名	費用(円)	割合(%)	主傷病名	費用(円)	割合(%)	主傷病名	費用(円)	割合(%)	主傷病名	費用(円)	割合(%)
慢性腎不全(透析あり)	844,194,150	7.7%	慢性腎不全(透析あり)	813,788,800	7.7%	慢性腎不全(透析あり)	811,805,600	7.3%	慢性腎不全(透析あり)	801,787,790	7.4%
統合失調症	654,717,200	6.0%	統合失調症	651,566,770	6.1%	統合失調症	611,656,640	5.5%	統合失調症	542,637,950	5.0%
糖尿病	440,461,400	4.0%	糖尿病	441,505,040	4.2%	糖尿病	469,185,860	4.2%	糖尿病	462,412,750	4.3%
関節疾患	348,194,290	3.2%	うつ病	336,218,840	3.2%	関節疾患	388,774,380	3.5%	関節疾患	330,971,010	3.1%
うつ病	325,872,750	3.0%	関節疾患	332,218,110	3.1%	うつ病	317,871,290	2.8%	うつ病	325,236,320	3.0%
高血圧症	290,812,220	2.7%	高血圧症	277,697,110	2.6%	高血圧症	266,877,180	2.4%	高血圧症	262,739,730	2.4%
骨折	207,670,550	1.9%	大腸がん	228,291,060	2.1%	大腸がん	253,869,690	2.3%	大腸がん	228,678,170	2.1%
大腸がん	201,442,430	1.8%	骨折	190,664,980	1.8%	乳がん	203,589,570	1.8%	不整脈	206,128,050	1.9%
脂質異常症	173,544,390	1.6%	乳がん	160,791,700	1.5%	肺がん	181,535,740	1.6%	脳梗塞	184,466,570	1.7%
乳がん	150,243,250	1.4%	肺がん	156,452,670	1.5%	脳梗塞	180,302,830	1.6%	乳がん	179,352,800	1.7%
狭心症	118,770,540	1.1%	脂質異常症	155,573,990	1.5%	骨折	179,954,690	1.6%	骨折	166,114,660	1.5%
脳梗塞	113,043,800	1.0%	狭心症	143,633,860	1.4%	脂質異常症	155,498,550	1.4%	脂質異常症	134,901,400	1.2%
総医療費	10,957,994,760		総医療費	10,633,985,490		総医療費	11,162,622,990		総医療費	10,830,542,600	

資料：うるま市国民健康保険第3期保健事業計画（データヘルス計画）

- 本市の国民健康保険加入者は、65 歳未満の割合が高く、特に 39 歳以下の割合は、国より 10.3 ポイント高い状況です。
- 1 人当たりの医療費は、国及び沖縄県より低い状況です。入院に関する費用割合及び 1 件当たり在院日数は、国より高い状況です。

国・県と比べてみたうるま市の位置 2022(R4)年度

項目		保険者		沖縄県		国	
		実数	割合	実数	割合	実数	割合
国保の状況	被保険者数	36,400		388,055		27,488,882	
	65～74歳	10,455	28.7	119,076	30.7	11,129,271	40.5
	40～64歳	12,542	34.5	134,131	34.6	9,088,015	33.1
	39歳以下	13,403	36.8	134,848	34.7	7,271,596	26.5
	加入率	29.1		27.0		22.3	
医療の概況 (人口千対)	病院数	6	0.2	90	0.2	8,237	0.3
	診療所数	48	1.3	890	2.3	102,599	3.7
	病床数	1,438	39.5	18,602	47.9	1,507,471	54.8
	医師数	292	8.0	3,887	10.0	339,611	12.4
	外来患者数	497.8		541.1		687.8	
	入院患者数	17.5		19.0		17.7	
医療費の 状況	一人当たり医療費	300,108	県内28位	318,310		339,680	
	受診率	515.273		560.174		705.439	
	外来 費用の割合	54.7		53.6		60.4	
	外来 件数の割合	96.6		96.6		97.5	
	入院 費用の割合	45.3		46.4		39.6	
	入院 件数の割合	3.4		3.4		2.5	
	1件当たり在院日数	17.9日		17.1日		15.7日	
健診有無別 一人当たり 点数	健診対象者 一人当たり	健診受診者	1,354	1,408	2,031		
		健診未受診者	11,487	11,533	13,295		
	生活習慣病対象者 一人当たり	健診受診者	5,232	5,718	6,142		
		健診未受診者	44,386	46,845	40,210		
健診・レセ 突合	受診勧奨者	3,830	64.6	46,750	60.4	3,881,055	57.0
	医療機関受診率	3,555	59.9	42,965	55.5	3,543,116	52.0
	医療機関非受診率	275	4.6	3,785	4.9	337,939	5.0

資料：うるま市国民健康保険第3期保健事業計画（データヘルス計画）

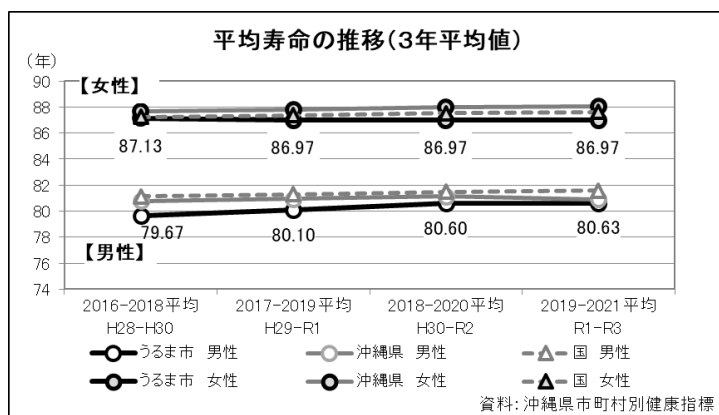
(7)平均寿命

本市の令和1～令和3年の3年平均値の平均寿命は、男性が80.63年、女性が86.97年となっており、沖縄県や国と比較して短い傾向にあります。平成28～平成30年に比べて男性は0.96年と延びていますが、女性は0.16年短くなっています。

平均寿命の推移(3年平均値)

		2016-2018平均 H28-H30	2017-2019平均 H29-R1	2018-2020平均 H30-R2	2019-2021平均 R1-R3
うるま市	男性	79.67	80.10	80.60	80.63
	女性	87.13	86.97	86.97	86.97
沖縄県	男性	80.77	80.93	81.13	80.90
	女性	87.67	87.80	88.00	88.03
国	男性	81.13	81.30	81.50	81.57
	女性	87.23	87.37	87.53	87.63

資料: 沖縄県市町村別健康指標



(8)健康寿命(日常生活動作が自立している期間の平均)

本市の令和1～令和3年の3年平均値の健康寿命は、男性が78.67年、女性が82.87年となっており、平成28～平成30年に比べて男性は0.97年、女性は0.20年に延びていますが、沖縄県や国と比較して短い傾向にあります。

健康寿命の推移(3年平均値)

		2016-2018平均 H28-H30	2017-2019平均 H29-R1	2018-2020平均 H30-R2	2019-2021平均 R1-R3
うるま市	男性	77.70	78.13	78.63	78.67
	女性	82.67	82.63	82.80	82.87
沖縄県	男性	78.80	78.97	79.20	79.03
	女性	83.70	83.83	83.97	84.03
国	男性	79.63	79.77	79.93	80.00
	女性	83.93	84.07	84.20	84.30

資料: 沖縄県市町村別健康指標

